

3年生では、一人一台のパソコンを、主に「まなびポケット」内にあるデジタル教材を使用して学習しています。今回は、いくつかの具体的な学習場面の様子をお伝えします。

総合的な学習の時間では、「みんなでプログラミング」を用いて学習しました。最初に、プログラミングとは、指令を作成することであることを学び、一人一台パソコンを操作しながら、実際にプログラムを作成する活動をしました。また、自分の興味のあるテーマについて調べる学習をした際は、「ポブラディアネット」を用いて検索する学習をしました。画面上にひらながのキーボードが現れて文字入力ができたり、調べた文章にふりがながふってあったりするので、3年生にとっては調べやすい手段になっています。



みんなでプログラミングの学習場面



ポブラディアネットを使用した調べ学習

ある授業では、「スクールタクト」内に自身の考えを入力しました。その後、共同閲覧モードで、クラスの友達が考えに対してコメントし、交流する活動をしました。その他、算数の学習の補充として、「やる key」にある計算問題に取り組むこともあります。キーボード入力の練習も、授業の中で少しずつ行っています。

このように、様々な教科で、一人一台のパソコンを有効活用しながら学習を進めています。



特別の教科道徳での学習場面



やる key を使用した算数の学習の補充場面

